

## 教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業のニーズ量の推計について

- 1 教育・保育事業のニーズ量推計・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 地域子ども・子育て支援事業のニーズ量推計・・・・・・・・ 3

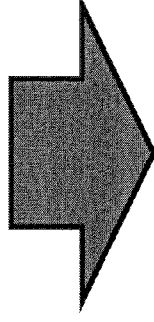
## 5 教育・保育事業の二一ズ量推計

- ・「量の見込み」については、昨年実施した二一ズ調査の結果を用いて国から示された作業の手引きに基づき算出することが基本となりますが、過大な見込み量とならないために現在の利用状況等から現実的な数量を把握し、作業の手引きにより算出された見込みとの比較検討を行う必要があります。

### ■ 0、1・2歳家庭

	推計の 単 位	現 状	二一ズ量の推計結果				
			H27	H28	H29	H30	H31
① 3号認定（0歳家庭） （認定こども園及び保育所、地域型保育）	人	12	47	45	43	42	40
② 3号認定（1・2歳家庭） （認定こども園及び保育所、地域型保育）	人	77	124	120	116	114	110

※現状は平成25年度実績



手引きにより算出した数量では、実態と乖離していることから、教育・保育事業を0歳児は1歳以降に1・2歳児は3歳以降に利用する意向があるもの及び利用する必要なしと回答したもの、更に月就労時間が48時間未満で下限時間に足りず保育対象外となるものを除外することで、実際の利用希望を見込める数量を算出しました。

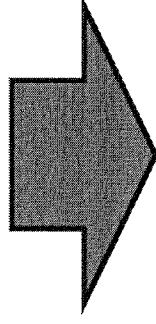
### 【変更後】

	推計の 単 位	現 状	二一ズ量の推計結果				
			H27	H28	H29	H30	H31
① 3号認定（0歳家庭） （認定こども園及び保育所、地域型保育）	人	12	13	13	13	13	11
② 3号認定（1・2歳家庭） （認定こども園及び保育所、地域型保育）	人	77	83	80	76	76	73

■ 3歳家庭

	推計の 単 位	現 状	二一ズ量の推計結果				
			H27	H28	H29	H30	H31
① 1号認定 (認定こども園及び幼稚園)	人	303	182	188	184	179	171
② 2号認定 (幼稚園)	人		63	65	64	62	59
③ 2号認定 (認定こども園及び保育所)	人	172	202	208	205	198	189

※現状は平成26年5月1日現在の実績



手引きにより算出した見込み量は現状の幼稚園及び保育所の利用者より少なくなるため、現状の入園率がほぼ100%であることから人口推計の数値を各年度の数量としました。認定区分は変更前のデータ割合で算出しています。

【変更後】

	推計の 単 位	現 状	二一ズ量の推計結果				
			H27	H28	H29	H30	H31
① 1号認定 (認定こども園及び幼稚園)	人	303	226	233	228	221	212
② 2号認定 (幼稚園)	人		78	80	80	77	73
③ 2号認定 (認定こども園及び保育所)	人	172	173	178	175	169	161

## 6 地域子ども・子育て支援事業の二一ズ量推計

### ■時間外保育事業

保育所の保育標準時間（11時間）を超えて保育を行う事業です。手引きにより18時以降の利用希望者を算出しています。美幌町ではひまわり保育園が実施しています。

	推計の 単位	現状	二一ズ量の推計結果			
			H27	H28	H29	H30
時間外保育事業	人	34	18	18	18	16

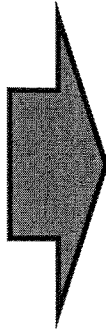
### ■放課後児童健全育成事業

共働き家庭など留守家庭の小学生の児童に対して、学童保育所で放課後における適切な遊び、生活の場を与え児童の健全育成を図るものです。町内3カ所の小学校内で低学年のみ実施しています。

	推計の 単位	現状	二一ズ量の推計結果			
			H27	H28	H29	H30
低学年（小学1～3年生）	人	147	106	104	109	110
高学年（小学4～6年生）	人	1	37	37	35	33

※現状は学童に登録している人数です。

※高学年の1名は障がい児です。



低学年の二一ズ量について、手引きをもとに算出すると現状よりも少なくとも実際の利用者数を基に算出しました。学童に登録していても利用しない日もあるため、利用者数で算出することで実際の利用に即した数値となっています。利用者数は各学童保育所で利用者が一番多い日の人数としました（H26.6月末：美幌55人、東陽35人、旭27人：計117人）。

高学年については、実績がないため手引きの数量としています。

### 【変更後】

	推計の 単位	現状	二一ズ量の推計結果			
			H27	H28	H29	H30
低学年（小学1～3年生）	人	147	114	111	117	120
高学年（小学4～6年生）	人	1	37	37	35	33

■子育て短期支援事業

保護者の疾病や出産など昼夜の養育が出来ない子どもを児童養護施設等で短期間宿泊でお預かりすることにより、児童及びその家庭への子育て支援を図る事業です。見込み量はショートステイ又は子どものみを留守番させた割合で算出しています。美幌町では実施していません。

	推計の 単位	現状	二一ズ量の推計結果			
			H27	H28	H29	H30
子育て短期支援事業	人日	—	2	2	2	2

■地域子育て支援拠点事業

子育ての不安等を相談する場や保護者同士及び児童の交流の場としての子育て支援を行うもの子育て支援拠点の基本事業には、①交流の場の提供・交流の促進、②子育てに関する相談・援助、③地域の子育て関連情報の提供、④子育て・子育て支援に関する講習等があります。見込み量は0～2歳児を対象に現在利用している及び今後利用したいと回答したものの希望日数をもとに算出しています。美幌町では、コミュニティセンター内に子育て支援センターがあります。

	推計の 単位	現状	二一ズ量の推計結果				
			H27	H28	H29	H30	H31
地域子育て支援拠点事業	人回	935	1,544	1,477	1,448	1,402	1,354

※現状は平成25年度の実績で利用者の大半は0～2歳児です。



手引きにより算出した数量は現状と乖離しているため、平日の利用頻度が少なくなると想定される幼稚園、保育所の利用希望者は利用希望日数を月1日とし、また利用日数を増やしたい人のうち今後保育所の利用希望もある人は平日の利用頻度が低くなると想定出来るため日数増の分は算入しなかった。

【変更後】

	推計の 単位	現状	二一ズ量の推計結果				
			H27	H28	H29	H30	H31
地域子育て支援拠点事業	人回	935	1,069	1,023	1,003	970	937

■一時預かり事業

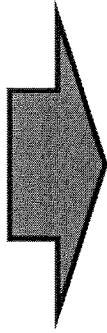
家庭において保育を受ける事が一時的に困難となった乳児又は幼児について、昼間において子育て支援センターや保育園で一時的に預かる事業です。手引きにより①は3～5歳児、②は全年齢児を対象に算出しています。

①<幼稚園における在園児を対象とした一時預かり（預かり保育）>

	推計の 単位	現状	二一ズ量の推計結果				
			H27	H28	H29	H30	H31
1号認定による利用	人日	16,027	2,115	2,117	2,137	2,076	1,983
2号認定による定期的な利用	人日		21,883	22,657	22,378	21,603	20,830
②<幼稚園における在園児を対象とした一時預かり（預かり保育）以外>							
その他	人日	329	6,659	6,539	6,423	6,209	5,983

※①の現状はH26年度の預かり保育の人数で推計している。

※②の現状は平成25年度の実績。



手引きにより算出した数量では現状と乖離していることから、二一ズの実態を適切に反映させるため①については日常的に祖父母等に見てもらえるものの割合を控除して算出しましたが、現状を下回る数量となったため祖父母等に見てもらえる人も預かり保育を利用していると思われることから、現状の数量を平成27年度の見込み量として平成28年度以降は変更前のデータ割合で試算しています。②については全家庭類型を対象としていたのを、利用の大半をしめると想定される専業主婦家庭や短時間パート家庭とし、日常的に祖父母等に見てもらえるもの及び現在一時預かりを必要ないという理由で利用していない割合を控除して算出しています。

【変更後】

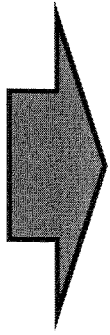
①<幼稚園における在園児を対象とした一時預かり（預かり保育）>

	推計の 単位	現状	二一ズ量の推計結果				
			H27	H28	H29	H30	H31
1号認定による利用	人日	16,027	1,676	1,724	1,693	1,643	1,569
2号認定による定期的な利用	人日		14,531	15,054	14,900	14,377	13,853
②<幼稚園における在園児を対象とした一時預かり（預かり保育）以外>							
その他	人日	329	386	349	347	336	331

■病児病後児保育事業

病児、病氣回復時の子どもで、集団での保育が困難な子どもを専用施設で看護、保育する事業。美幌町では実施していません。

	推計の 単位	現状	二一ズ量の推計結果				
			H27	H28	H29	H30	H31
病児病後児保育事業	人日	—	664	658	647	626	602



手引きにより算出した見込み量から、実態に近い量の見込みを算出するため日常的・緊急時等に祖父母等に見てもらえる者を控除して算出している。大半の者が祖父母等に見てもらえたと回答しているため、当初より大きく下回る数量となっている。

【変更後】

	推計の 単位	現状	二一ズ量の推計結果				
			H27	H28	H29	H30	H31
病児病後児保育事業	人日	—	25	25	25	24	23

■子育て援助活動支援事業

子育ての援助を受けたい人（依頼会員）と行いたい方（提供会員）による会員制の相互援助活動の事業です。美幌町では実施していません。

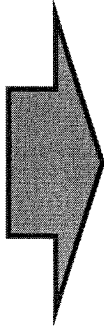
	推計の 単位	現状	二一ズ量の推計結果				
			H27	H28	H29	H30	H31
子育て援助活動支援事業（就学児）	人日	—	0	0	0	0	0
子育て援助活動支援事業（未就学児）	人日	—	45	44	43	41	40

※国の手引きを用いない事業

■利用者支援事業

子ども又は保護者の身近な場所で、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の情報提供及び必要に応じて相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整等を実施。

	推計の 単位	現状	将来の量の見込み				
			H27	H28	H29	H30	H31
利用者支援事業	か所	—	0	0	0	0	0



手引きでは、教育・保育施設や地域子ども・子育て支援事業の量の見込みを勘案して必要な箇所数を設定するとされています。なお、保育緊急確保事業の要綱では0～5歳児の人口を1万人を基準としていること、現状は子育て支援センターで同様の事業を実施していることを踏まえ0カ所と考えています。

■妊婦に対する健康診査

安心・安全な妊娠出産ができるよう妊婦一般健康診査にかかる費用を助成するとともに交通費を助成することにより母体・胎児の健康確保を図る。

	推計の 単位	現状	将来の量の見込み				
			H27	H28	H29	H30	H31
妊婦の健康支援	人	128	140	140	130	130	120

※現状は平成25年度の実績。



妊婦が全員受診するものとして、0歳児の人口推計を見込み量として算出しています。

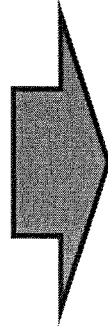


■乳児家庭全戸訪問事業

新生児と保護者を対象に発育や発達に関する相談、育児相談、健診や予防接種の説明などを行う。

	推計の 単 位	現 状	将来の量の見込み				
			H27	H28	H29	H30	H31
乳児家庭全戸訪問	人	147	147	141	138	133	127

※現状は平成25年度の実績。



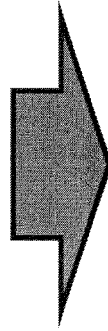
全戸訪問のため0歳児の推計人口を見込み量として算出しています。

■養育支援訪問事業

健やかな子どもを育てるために、母親の相談に応じ、乳幼児の健康保持増進を図り、育児を応援する。

	推計の 単 位	現 状	将来の量の見込み				
			H27	H28	H29	H30	H31
養育支援訪問	人	14	14	14	14	14	14

※現状は平成25年度の実績。



見込み量は現状と同数として算出しています。